

村山市立楯岡中学校グランドデザイン (令和8年度)

教育振興基本計画
学習指導要領
山形県「7教振」
村山市の教育

1 学校教育目標 「感性をみがき、未来を生き抜く力を育む学校」

- 2 めざす学校像
- 【学ぶ】「夢の広がる学校」・・・(探究力)
 - 【響く】「心が響きあう学校」・・・(自治力)
 - 【琢く】「活力に満ちた学校」・・・(挑戦力)

3 めざす生徒像

- (1) 自分の夢を求め、その実現のために主体的に学び続ける生徒
- (2) 優しさや美しさに感動できる豊かな感性を持った生徒
- (3) 運動や文化活動を愛し、前向きにチャレンジする生徒

生徒の実態
生徒の願い
保護者の願い
地域からの期待
学校文化(校風)

教職員の「心意気」

「高い志と深い愛情をもって 一人一人の生徒を大事にする学校をつくる」

(どの学校よりも生徒たちを大事にする学校をつくる)

～ 幸せになるために生まれてきた全ての生徒たちのために
今の幸せを保障し 将来の幸せにつなげる学校にする ～
だから 授業や生徒と向き合う時間を大事にしていく

『経営の重点』

「確かな学力」向上戦略

- 市委嘱研究を契機とした3年間の継続的な授業改善
- 「45分+5分授業」による個に応じた学びの提供
- 諸検査・諸調査結果を活用した授業改善の焦点化
- 「学びのプラン」を活用した学びの動機づけと振り返り
- 「非認知能力」育成による学力向上のアプローチ
- 総合的な学習の時間を核とした探究的な学びの充実
- 一人一台端末等を効果的に活用した授業の充実と家庭学習との連動(「ステイアプリ」の有効活用等)
- 教育課程編成(一単位時間の変更・授業時数・「カリキュラムマネジメント」の視点等)の効果検証 等

「教師力」向上戦略

- 「見方・考え方」を働かせる授業づくりの実践
- 外部講師(伴走支援)招聘による校内研究の推進と深化
- 定期的な教科部会による日常的な研修体制の構築
- 教師のニーズに応じた各種研修会の活性化(授業改善、生徒指導・生徒理解、学級経営、特別支援教育、危機管理 等)
- 特別活動の実践力向上に係る日常的な同僚性の発揮
- 初任者研修・経験者研修による資質・能力の向上
- 提案型の運営委員会による組織力の活性化 等

「社会力・人間力」成長戦略

- 「自浄作用」を核にした生徒会活動の活性化
- 学校行事等、生徒の主体的な活動による集団づくり・「絆づくり」の充実
- 「Tタイム」を活用したコミュニケーションスキルの向上や人間関係づくりの充実
- 学級会活動の充実や「学級スローガン」の達成に向けた振り返り活動の重視等による人間関係づくりや所属意識の醸成
- 職業講話・進路講演会、職場体験学習の実践による生き方指導の充実 等

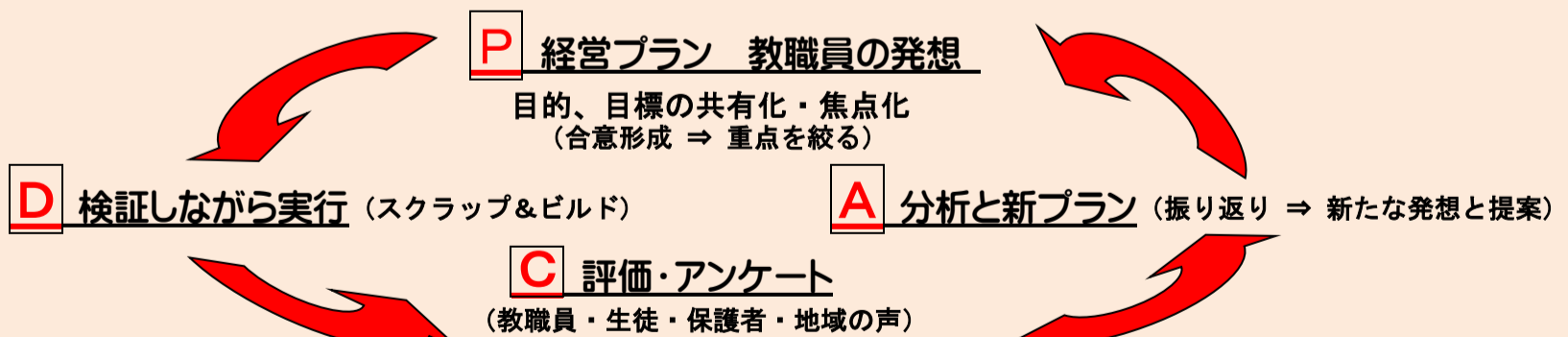
「地域連携・地域貢献」強化戦略

- 学区内小学校・PTA、同窓会との連携推進
- 学校運営協議会の立ち上げによる連携強化
- 地域行事・地域ボランティア活動の推進
- 「地域貢献」を軸にした総合的な学習の実践 等

「安心・安全」保障戦略

- 「パワーアッププロジェクト」による健康保持増進
- 健康診断の受診推奨による早期発見・治療の実現
- 性教育・食育・喫煙防止・情報教育等に係る教育講演会や避難訓練の実施による「いのちの教育」の推進 等

日常的な効果検証の継続



「希望の登校」推進戦略

- 「校内教育支援センター」の設置と支援の充実(学習サポーター・特別支援教育補助員との組織対応による居場所づくりの工夫と個に応じた支援体制構築)
- 生徒指導対策委員会の効果的な活用による不登校・不適応等への組織対応の強化・保護者との連携
- ケース会議の実施による支援策の具体化
- スクールカウンセラーと連携した教育相談の充実
- 個別支援計画の共有・活用と更新(使える計画へ)
- 「パワーアッププロジェクト」推進を基盤とした「非認知能力」育成の促進(「幸せ・肯定感」等のメタ認知)
- 「心のアンケート」やQU・S2検査、一人一台端末を活用した「学校生活アンケート」等による心の状況把握と課題解決のための組織的な対応
- 「楯中Life」の活用による生活の見直しと自己管理能力の育成
- 市教育支援センター「ひまわり」との連携による個に応じた支援体制の充実 等